

笑顔 [ほほえみ] 顔



北海道ホームヘルプサービス協議会 情報誌



盛会に終わった上級者ステップアップ研修。(関連記事4頁)

目次

- ◆平成27年度北海道ホームヘルプサービス協議会
研修事業報告 ————— 2
 - ・全道ホームヘルプサービス研究大会
 - ・スキルアップ研修
 - ・上級者ステップアップ研修
 - ・ホームヘルプサービス事業経営セミナー
- ◆平成27年度ホームヘルプサービス実態調査 ————— 6
 - ～ヘルパーの労働意識に関するアンケート調査～中間報告
- ◆平成27年度事業計画(案) ————— 10
- ◆道ヘルプ協の紹介 ————— 12
 - ・ホームページの紹介
 - ・入会のご案内

平成27年度

北海道ホームヘルプ協議会 研修事業報告

全道ホームヘルプサービス研究大会

平成27年7月16日(木)～17日(金)の2日間、北海道自治労会館(札幌市)において開催し、190名の方々に参加いただきました。

本研究大会では、在宅介護の現場でより良いサービスが展開できるよう、高齢者の転倒予防の理解と自らの介護技術について振り返り、ホームヘルプサービスに必要な知識と技術の向上を図ることができました。

1日目の講演Ⅰでは、KKR札幌医療センター斗南病院の杉本寿司理学療法士より高齢者にとって寝たきりの原因

にもなる転倒を予防するための視点についてお話いただきました。

講演Ⅱでは、聖徳大学心理・福祉学部の篠崎良勝准教授より、利用者本位のサービスを提供する上で、自らの介護行為を「見える化」、「見せる化」することの必要性について講義を頂き、これからの介護行為のあり方について学びました。



杉本 寿司 氏



篠崎 良勝 氏

1日目
7/16
(木)

講演Ⅰ 「在宅における高齢者の転倒予防の視点について」

講師: 杉本 寿司 氏(KKR札幌医療センター斗南病院 理学療法士)

講演Ⅱ 「実践者の介護行為を“見える化”から“見せる化”へ」

講師: 篠崎 良勝 氏(聖徳大学心理・福祉学部社会福祉学科 准教授)

2日目は3つの分科会にわかれて、研究協議を行いました。

分科会では、各テーマの課題について、各講師より講演を行った後、演習を行いました。

2日目
7/17
(金)

第1分科会 「サービス提供責任者に求められる役割について」

講師: 七戸 キヨ子 氏(北海道ホームヘルプサービス協議会 会長/株式会社シムス 取締役・はばたき事業部長)

第2分科会 「低栄養にならないための栄養学」

講師: 齋藤 郁子 氏(日本栄養士会日本在宅栄養管理学会認定 在宅訪問管理栄養士
/北海道介護福祉学校非常勤講師・専門学校日本福祉学院 非常勤講師)

第3分科会 「対人援助の基礎～コミュニケーション技術をととして」

講師: 岩館 誠 氏(医療法人社団誠医会よつばクリニック地域連携室 医療ソーシャルワーカー)



七戸 キヨ子 氏



齋藤 郁子 氏



岩館 誠 氏

スキルアップ研修

9月から10月にわたり、道内3カ所（札幌、旭川、釧路）において全5回、実務経験5年未満のホームヘルパーを対象として、サービス提供において必要とされる知識や技術の研鑽を図りホームヘルパーとしての資質向上を図ることを目的に開催し、延べ196名の方々に参加いただきました。

講義1では、介護の現場で突然起こり得る緊急事態に対する的確に対応できるよう、ホームヘルパーは何をすべき

なのか、応急処置のポイントと緊急時の具体的な対応について学びました。また高齢者に多くみられる認知症や脳卒中の基礎的知識と各症状の具体的な対応について学びました。その後、講義2・実技では、利用者の身体状況の把握や残存機能を見極める視点を踏まえた上で、重度介護者に対する介護技術を学びました。



齊藤 正樹 氏



内藤 麻生 氏



鈴木 英樹 氏

札幌会場（第1回(10/10)・第2回(10/11)）

■講義1「ホームヘルパーに必要な医学的知識について」

講師：齊藤 正樹 氏（北海道公立大学法人札幌医科大学 助教）

■講義2・実技「重度介護者を想定した介護技術」

講師：内藤 麻生 氏（訪問看護ステーションつぼみ 理学療法士）※第1回

講師：鈴木 英樹 氏（北海道医療大学理学療法学科 教授）※第2回

旭川会場（第1回(9/26)・第2回(9/27)）

■講義1「ホームヘルパーに必要な医学的知識について」

講師：齊藤 正樹 氏（北海道公立大学法人札幌医科大学 助教）

■講義2・実技「重度介護者を想定した介護技術」

講師：千葉 恒 氏（富良野協会病院 リハビリテーション科 理学療法士）

釧路会場（10/24）

■講義1「ホームヘルパーに必要な医学的知識について」

講師：齊藤 正樹 氏（北海道公立大学法人札幌医科大学 助教）

■講義2・実技「重度介護者を想定した介護技術」

講師：立塚 夏澄 氏（特別養護老人ホームはるとりの里 理学療法士）



千葉 恒 氏



立塚 夏澄 氏

上級者ステップアップ研修

平成27年12月8日(火)、北海道第二水産ビル(札幌市)において、実務経験5年以上のホームヘルパーを対象に開催し、190名の方々に参加いただきました。

講義1では、高齢者虐待防止に関する基本的な理解を始め、在宅における高齢者虐待の要因から相談対応・支援に至るまでの流れ、またリスク管理のポイント等、ホームヘルパーが持つべき視点等について学びました。

講義2では、障がいを持っている方とコミュニケーションを円滑に進めるために、統合失調症やうつ病等の精神障がいに関する特性を学ぶとともに、より良い支援のポイントなどホームヘルパーとしての関わり方について学びました。また、講義3では、

訪問介護計画書の作成をはじめ、利用者への説明やアセスメント、ホームヘルパーの管理などサービス提供責任者の業務について再確認し、サービス提供責任者に求められる役割について学びました。



佐藤 智大氏



徳永 達哉氏



七戸 キヨ子氏

■講義1「高齢者虐待防止の理解とリスク管理について」

講師:佐藤 智大氏(青天法律事務所 弁護士)

■講義2「精神障がい者の理解と関わり方について」

講師:徳永 達哉氏(医療法人健心会桑園病院 精神保健福祉士)

■講義3「サービス提供責任者の業務と課題」

講師:七戸 キヨ子(北海道ホームヘルプサービス協議会 会長
/株式会社シムス 取締役・はばたき事業部長)



ホームヘルプサービス事業経営セミナー

平成28年3月25日(金)、北海道自治労会館(札幌市)において事業所経営者、管理者を対象として開催しました。本セミナーには85名の方々に参加いただきました。

講義1では、介護人材育成について、社会情勢に合わせた訪問介護事業所における人材育成や定着支援の方策、今後の展望について、シムウェルマン株式会社の飯村芳樹代表取締役からお話をいただきました。

また、講義2では、2025年に向けた地域包括ケアシステムの展望について、一般社団法人全国介護事業者協議会の平井淳一副理事長よりお話をいただきました。

パネルディスカッションでは、講義2の2025年に向けた地域包括ケアシステムの展望を踏まえ、各地域における医療と訪問介護事業所等との連携やその現状について発言いただき、地域包括ケアにおける多職種連携とヘルパーの役割や課題等について議論しました。



飯村 芳樹氏



平井 淳一氏

■講義1「訪問介護事業所における人材育成と今後の展望について」

講師:飯村 芳樹氏(シムウェルマン株式会社 代表取締役)

■講義2「2025年への展望を考える」

講師:平井 淳一氏
(一般社団法人全国介護事業者協議会 副理事長)

■パネルディスカッション「地域包括ケアにおける医療と介護の連携について」

進行:平井 淳一氏
(一般社団法人全国介護事業者協議会 副理事長)

パネリスト:山崎 加代子氏(株式会社シムス専務取締役)

:谷井 広樹氏(日高町立門別国民健康保険病院 医師

/株式会社富川グロリアホーム 介護員兼ケアマネジャー)

:山之内 貴子(北海道ホームヘルプサービス協議会 副会長/有限会社静内ケアセンター サービス提供責任者)



山崎 加代子氏



谷井 広樹氏



山之内 貴子氏

地区別資質向上研修

会員相互、地区組織の連携強化を図り、ヘルパーとしての資質を向上するために道内の14地区において研修を開催しました。研修内容については次のとおりです。

地 区	開催日／開催場所／参加人数	内 容
札幌 石狩 空知	平成28年3月5日(土) 北海道自治労会館 72名	○講義・演習「飲み込み・嚥下と安全な食事介助」 講師：山下 奉位 氏(札幌西円山病院リハビリテーション部 言語聴覚士) ○講義「福祉用具の選定方法・評価と視点」 講師：千葉 恒 氏(北海道厚生農業協同組合連合会 高齢者福祉部長)
渡島 檜山	平成27年10月3日(土) 北斗市農業振興センター 58名	○講演・演習「ライフスタイルに役立つ心理学 ～自分を知ることの大切さ、他者を理解し寄り添う気持ちを学ぼう～」 講師：東 一恵 氏(一般社団法人応用心理ライフマネジメント協会 理事)
後 志	平成27年10月24日(土) 黒松内つくし園つくしん房 20名	○講演「権利擁護と高齢者虐待」 講師：石川 秀也 氏(北海道医療大学 講師)
上 川	平成28年2月20日(土) 農村環境改善センター 47名	○講義「訪問看護と訪問介護の連携 ターミナルケアのポイント」 講師：峰木 裕子 氏(北海道総合在宅ケア事業団当麻地域訪問看護ステーション 所長)
留 萌	平成27年10月18日(日) 苫前町役場 9名	○演習「アロマの活用で介護生活に潤いを！～認知症とアロマ・介護とアロマ～」 講師：大元 壮子 氏(LilyHAND 代表)
宗 谷	平成27年10月3日(土) 浜頓別町保健福祉総合センター 20名	○講義「高齢者のこころの健康とケアを考える」 ○グループワーク「日々のケアを振り返って」 講師：小山内 直子 氏 (浜頓別町役場保健福祉課地域包括支援センター 保健師)
網 走	平成27年10月31日(土) 湧別町保健福祉センター 19名	○講話・実習 「食事提供をする際の、衛生管理や適正な味付け」 講師：太田 美穂 氏(湧別町福祉課保健予防係)
日 高	平成27年11月15日(日) 新ひだか町社会福祉会館 24名	○講義「介護保険制度改正によるこれからのホームヘルパーとは」 講師：七戸 キヨ子 氏(北海道ホームヘルプサービス協議会 会長) ○講義「フットケアの知識と技術」 講師：古川 佳苗 氏(新ひだか町立静内病院 看護師)
十 勝	平成27年11月28日(土) とかちプラザ 52名	○演習「認知症疾患別ケアを学ぶ」 講師：村川 理恵子 氏(医療法人社団刀圭会法人本部人事・研修担当) ○グループワーク「緊急対応時の心得」 講師：佐藤 悦弘 氏(帯広市消防署よぼう普及課 救急救命士・専門員)
釧路 根 室	平成27年12月13日(日) 厚岸町社会福祉センター 33名	○講義「認知症への理解とケアについて」 講師：尾形 洋子 氏(社会福祉法人釧路創生会総合相談室 次長) ○講義「褥瘡への対応と介護者の身体メンテナンス」 講師：佐藤 英樹 氏(町立厚岸病院 リハビリテーション技士長・作業療法士)

ヘルパーの労働意識に関するアンケート調査～中間報告

【調査概要】

1. 調査の目的

ヘルパーの仕事に対する意識調査を行い、今後の事業運営に資する。

2. 調査対象：スキルアップ研修受講者196名
(おおよそ実務経験5年未満)

3. 調査対象数：196名

4. 調査時期

平成27年 9月26～27日（旭川会場）87名
(1日目：44名／2日目：43名)
平成27年10月10～11日（札幌会場）69名
(1日目：44名／2日目：25名)
平成27年10月24日（釧路会場）40名

5. 調査方法：調査票による紙媒体でのアンケート調査

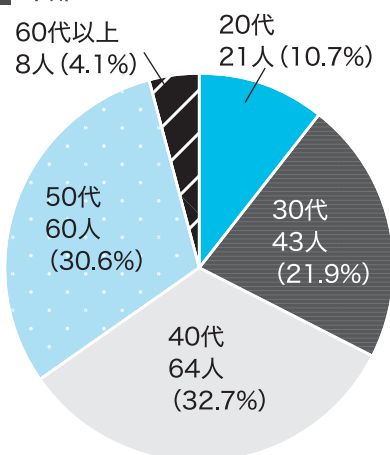
6. 回答数：196名（回収率100%）

7. 報告書における調査結果の見方（数値等について）

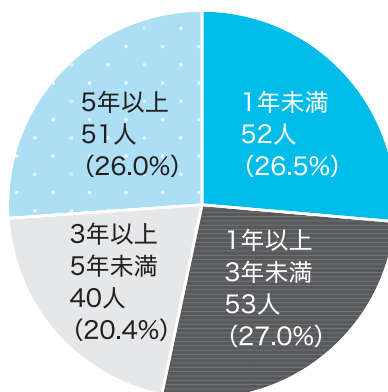
- 1) 調査結果の表の数値は、回答数、回答率（％：パーセント）で表示している。（％）の母数は、その調査項目に該当する回答事業所の総数である。
- 2) （％）の数値は、小数点第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。
- 3) 選択肢の回答は、単数回答（SA：○は1つ）と複数回答（MA：○はいくつでも）の2種類がある。複数回答の場合、その回答割合（％）の合計は100.0%を超える場合がある。

I 調査回答者（ヘルパー）の属性

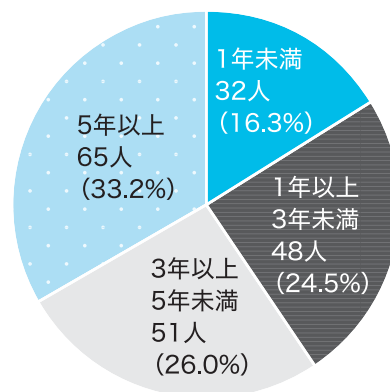
1 年齢



2 所属事業所での勤務年数



3 ヘルパーとしての経験年数



4 雇用形態（上：世代別 下：経験年数別）

(SA：人数)

	回答数	管理者	サービス提供責任者	常勤ヘルパー	非常勤ヘルパー	その他
20代	21		3 14.3%	12 57.1%	3 14.3%	2 9.5%
30代	43		9 20.9%	21 48.8%	12 27.9%	1 2.3%
40代	64	1 1.6%	12 18.8%	32 50.0%	21 32.8%	
50代	60	4 6.7%	13 21.7%	39 65.0%	8 13.3%	
60代以上	8	1 12.5%	1 12.5%	3 37.5%	4 50.0%	
全体	196	6 3.1%	38 19.4%	107 54.6%	48 24.5%	3 1.5%

	回答数	管理者	サービス提供責任者	常勤ヘルパー	非常勤ヘルパー	その他
1年未満	32		4 12.5%	18 56.3%	7 21.9%	1 3.1%
1年以上3年未満	48		2 4.2%	30 62.5%	16 33.3%	
3年以上5年未満	51	1 2.0%	10 19.6%	32 62.7%	9 17.6%	1 2.0%
5年以上	65	5 7.7%	22 33.8%	27 41.5%	16 24.6%	1 1.5%
全体	196	6 3.1%	38 19.4%	107 54.6%	48 24.5%	3 1.5%

【その他の内容】

- ・介護職員
- ・サービス提供責任者補佐
- ・ケアワーカー

Ⅱ ヘルパーの仕事に対する意識

1 やりがいを感じる仕事(上:世代別 下:経験年数別) (MA:人数)

	回答数	身体介護	生活援助	自立支援	認知症対応	その他
20代	21	13 61.9%	10 47.6%	10 47.6%	4 19.0%	
30代	43	28 65.1%	20 46.5%	16 37.2%	13 30.2%	1 2.3%
40代	64	39 60.9%	30 46.9%	30 46.9%	16 25.0%	3 4.7%
50代	60	43 71.7%	35 58.3%	25 41.7%	16 26.7%	3 5.0%
60代以上	8	4 50.0%	4 50.0%	4 50.0%	2 25.0%	
全体	196	127 64.8%	99 50.5%	85 43.4%	51 26.0%	7 3.6%

	回答数	身体介護	生活援助	自立支援	認知症対応	その他
1年未満	32	17 53.1%	19 59.4%	13 40.6%	8 25.0%	
1年以上 3年未満	48	30 62.5%	25 52.1%	21 43.8%	11 22.9%	
3年以上 5年未満	51	35 68.6%	19 37.3%	19 37.3%	14 27.5%	3 5.9%
5年以上	65	45 69.2%	36 55.4%	32 49.2%	18 27.7%	4 6.2%
全体	196	127 64.8%	99 50.5%	85 43.4%	51 26.0%	7 3.6%

【その他の内容】

- ・ご家族・医療・介護の連携がうまくいっているとき
- ・利用者・家族のサポート・関係機関の調整
- ・利用者さんとのコミュニケーション
- ・新しい「学び」があった時 ・家族の負担軽減も…
- ・どれも同じ ・病院通院介助

2 仕事等における満足度について

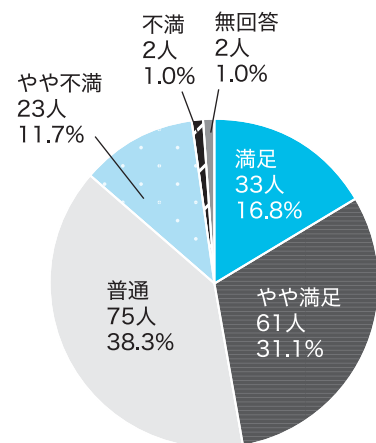
①仕事内容に対する満足度(上:世代別 下:経験年数別)

(SA:人数)

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
20代	21	4 19.0%	7 33.3%	7 33.3%	2 9.5%	1 4.8%	
30代	43	10 23.3%	13 30.2%	14 32.6%	4 9.3%	1 2.3%	1 2.3%
40代	64	9 14.1%	23 35.9%	24 37.5%	7 10.9%		1 1.6%
50代	60	8 13.3%	18 30.0%	25 41.7%	9 15.0%		
60代以上	8	2 25.0%		5 62.5%	1 12.5%		
全体	196	33 16.8%	61 31.1%	75 38.3%	23 11.7%	2 1.0%	2 1.0%

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
1年未満	32	8 25.0%	13 40.6%	5 15.6%	4 12.5%	2 6.3%	
1年以上 3年未満	48	11 22.9%	9 18.8%	23 47.9%	5 10.4%		
3年以上 5年未満	51	6 11.8%	15 29.4%	21 41.2%	8 15.7%		1 2.0%
5年以上	65	8 12.3%	24 36.9%	26 40.0%	6 9.2%		1 1.5%
全体	196	33 16.8%	61 31.1%	75 38.3%	23 11.7%	2 1.0%	2 1.0%

全体



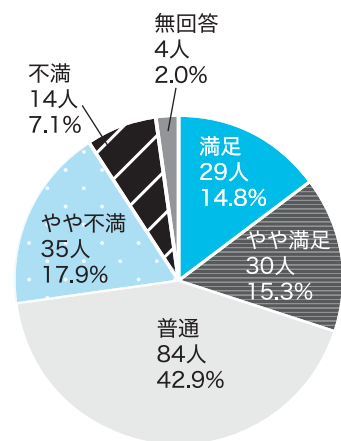
②業務量に対する満足度(上:世代別 下:経験年数別)

(SA:人数)

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
20代	21	4 19.0%	3 14.3%	10 47.6%	2 9.5%	2 9.5%	
30代	43	11 25.6%	5 11.6%	14 32.6%	11 25.6%	2 4.7%	
40代	64	7 10.9%	13 20.3%	27 42.2%	11 17.2%	5 7.8%	1 1.6%
50代	60	6 10.0%	9 15.0%	28 46.7%	10 16.7%	5 8.3%	2 3.3%
60代以上	8	1 12.5%		5 62.5%	1 12.5%		1 12.5%
全体	196	29 14.8%	30 15.3%	84 42.9%	35 17.9%	14 7.1%	4 2.0%

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
1年未満	32	7 21.9%	9 28.1%	11 34.4%	3 9.4%	2 6.3%	
1年以上 3年未満	48	11 22.9%	5 10.4%	21 43.8%	11 22.9%		
3年以上 5年未満	51	5 9.8%	5 9.8%	29 56.9%	6 11.8%	5 9.8%	1 2.0%
5年以上	65	6 9.2%	11 16.9%	23 35.4%	15 23.1%	7 10.8%	3 4.6%
全体	196	29 14.8%	30 15.3%	84 42.9%	35 17.9%	14 7.1%	4 2.0%

全体



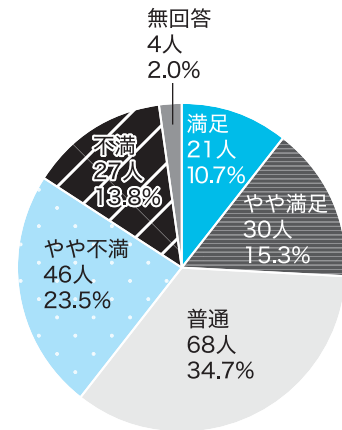
③賃金に対する満足度（上：世代別 下：経験年数別）

(SA：人数)

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
20代	21	19.0% ⁴	9.5% ²	33.3% ⁷	14.3% ³	23.8% ⁵	
30代	43	9.3% ⁴	18.6% ⁸	37.2% ¹⁶	20.9% ⁹	14.0% ⁶	
40代	64	7.8% ⁵	21.9% ¹⁴	32.8% ²¹	20.3% ¹³	14.1% ⁹	3.1% ²
50代	60	10.0% ⁶	10.0% ⁶	31.7% ¹⁹	33.3% ²⁰	11.7% ⁷	3.3% ²
60代以上	8	25.0% ²		62.5% ⁵	12.5% ¹		
全体	196	10.7% ²¹	15.3% ³⁰	34.7% ⁶⁸	23.5% ⁴⁶	13.8% ²⁷	2.0% ⁴

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
1年未満	32	25.0% ⁸	12.5% ⁴	31.3% ¹⁰	18.8% ⁶	12.5% ⁴	
1年以上 3年未満	48	8.3% ⁴	14.6% ⁷	33.3% ¹⁶	31.3% ¹⁵	12.5% ⁶	
3年以上 5年未満	51	7.8% ⁴	13.7% ⁷	39.2% ²⁰	17.6% ⁹	21.6% ¹¹	
5年以上	65	7.7% ⁵	18.5% ¹²	33.8% ²²	24.6% ¹⁶	9.2% ⁶	6.2% ⁴
全体	196	10.7% ²¹	15.3% ³⁰	34.7% ⁶⁸	23.5% ⁴⁶	13.8% ²⁷	2.0% ⁴

全体



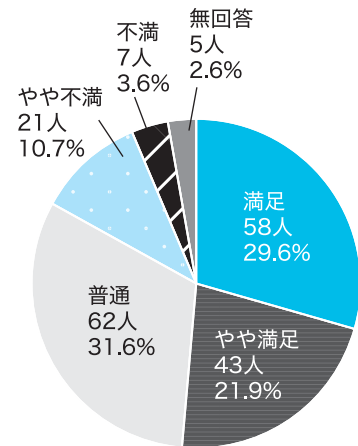
④職場の人間関係に対する満足度（上：世代別 下：経験年数別）

(SA：人数)

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
20代	21	42.9% ⁹	23.8% ⁵	19.0% ⁴	9.5% ²	4.8% ¹	
30代	43	32.6% ¹⁴	23.3% ¹⁰	32.6% ¹⁴	9.3% ⁴	2.3% ¹	
40代	64	26.6% ¹⁷	23.4% ¹⁵	31.3% ²⁰	12.5% ⁸	3.1% ²	3.1% ²
50代	60	28.3% ¹⁷	21.7% ¹³	33.3% ²⁰	8.3% ⁵	5.0% ³	3.3% ²
60代以上	8	12.5% ¹		50.0% ⁴	25.0% ²		12.5% ¹
全体	196	29.6% ⁵⁸	21.9% ⁴³	31.6% ⁶²	10.7% ²¹	3.6% ⁷	2.6% ⁵

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
1年未満	32	34.4% ¹¹	31.3% ¹⁰	21.9% ⁷	9.4% ³	3.1% ¹	
1年以上 3年未満	48	29.2% ¹⁴	18.8% ⁹	37.5% ¹⁸	14.6% ⁷		
3年以上 5年未満	51	21.6% ¹¹	29.4% ¹⁵	27.5% ¹⁴	17.6% ⁹	3.9% ²	
5年以上	65	33.8% ²²	13.8% ⁹	35.4% ²³	3.1% ²	6.2% ⁴	7.7% ⁵
全体	196	29.6% ⁵⁸	21.9% ⁴³	31.6% ⁶²	10.7% ²¹	3.6% ⁷	2.6% ⁵

全体



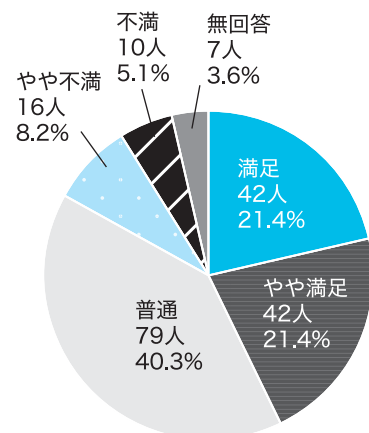
⑤研修等による教育訓練に対する満足度（上：世代別 下：経験年数別）

(SA：人数)

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
20代	21	28.6% ⁶	14.3% ³	38.1% ⁸	4.8% ¹	14.3% ³	
30代	43	25.6% ¹¹	25.6% ¹¹	39.5% ¹⁷	7.0% ³	2.3% ¹	
40代	64	20.3% ¹³	23.4% ¹⁵	40.6% ²⁶	9.4% ⁶	3.1% ²	3.1% ²
50代	60	18.3% ¹¹	18.3% ¹¹	45.0% ²⁷	6.7% ⁴	5.0% ³	6.7% ⁴
60代以上	8	12.5% ¹	25.0% ²	12.5% ¹	25.0% ²	12.5% ¹	12.5% ¹
全体	196	21.4% ⁴²	21.4% ⁴²	40.3% ⁷⁹	8.2% ¹⁶	5.1% ¹⁰	3.6% ⁷

	回答数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
1年未満	32	40.6% ¹³	9.4% ³	43.8% ¹⁴	3.1% ¹	3.1% ¹	
1年以上 3年未満	48	18.8% ⁹	22.9% ¹¹	45.8% ²²	8.3% ⁴	4.2% ²	
3年以上 5年未満	51	11.8% ⁶	29.4% ¹⁵	35.3% ¹⁸	13.7% ⁷	9.8% ⁵	
5年以上	65	21.5% ¹⁴	20.0% ¹³	38.5% ²⁵	6.2% ⁴	3.1% ²	10.8% ⁷
全体	196	21.4% ⁴²	21.4% ⁴²	40.3% ⁷⁹	8.2% ¹⁶	5.1% ¹⁰	3.6% ⁷

全体



3 現在の仕事を選んだ理由(上:世代別 下:経験年数別)

(MA:人数)

	回答数	生活費を得るため	資格を生かすため	空き時間を利用して収入を得るため	介護の仕事に興味があった	人の役に立つ仕事をしたかった	その他
20代	21	11 52.4%	17 81.0%	1 4.8%	12 57.1%	13 61.9%	
30代	43	22 51.2%	22 51.2%	6 14.0%	27 62.8%	17 39.5%	3 7.0%
40代	64	44 68.8%	35 54.7%	7 10.9%	33 51.6%	29 45.3%	2 3.1%
50代	60	35 58.3%	30 50.0%	4 6.7%	35 58.3%	22 36.7%	2 3.3%
60代以上	8	3 37.5%	2 25.0%	3 37.5%	4 50.0%	3 37.5%	1 12.5%
全体	196	115 58.7%	106 54.1%	21 10.7%	111 56.6%	84 42.9%	8 4.1%

	回答数	生活費を得るため	資格を生かすため	空き時間を利用して収入を得るため	介護の仕事に興味があった	人の役に立つ仕事をしたかった	その他
1年未満	32	16 50.0%	18 56.3%	4 12.5%	21 65.6%	17 53.1%	
1年以上 3年未満	48	30 62.5%	29 60.4%	4 8.3%	32 66.7%	22 45.8%	2 4.2%
3年以上 5年未満	51	32 62.7%	24 47.1%	7 13.7%	24 47.1%	16 31.4%	2 3.9%
5年以上	65	37 56.9%	35 53.8%	6 9.2%	34 52.3%	29 44.6%	4 6.2%
全体	196	115 58.7%	106 54.1%	21 10.7%	111 56.6%	84 42.9%	8 4.1%

【その他の内容】

- ・声をかけられた
- ・なんとなく
- ・両親の介護
- ・過去に経験があった
- ・自分に向いていると思ってしまった
- ・到達点のない仕事をしたかった
- ・人とふれあえる仕事をしたかったので
- ・自宅から通勤しやすかった

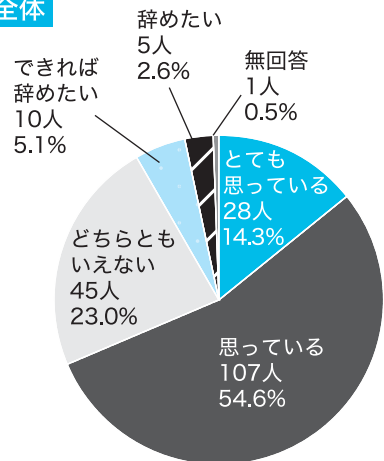
4 介護の仕事を長く続けたいか(上:世代別 下:経験年数別)

(SA:人数)

	回答数	とても思っている	思っている	どちらともいえない	できれば辞めたい	辞めたい	無回答
20代	21	3 14.3%	9 42.9%	6 28.6%	1 4.8%	2 9.5%	
30代	43	11 25.6%	23 53.5%	7 16.3%	1 2.3%	1 2.3%	
40代	64	6 9.4%	33 51.6%	20 31.3%	3 4.7%	1 1.6%	1 1.6%
50代	60	8 13.3%	37 61.7%	10 16.7%	5 8.3%		
60代以上	8		5 62.5%	2 25.0%		1 12.5%	
全体	196	28 14.3%	107 54.6%	45 23.0%	10 5.1%	5 2.6%	1 0.5%

	回答数	とても思っている	思っている	どちらともいえない	できれば辞めたい	辞めたい	無回答
1年未満	32	5 15.6%	18 56.3%	6 18.8%	1 3.1%	2 6.3%	
1年以上 3年未満	48	6 12.5%	25 52.1%	15 31.3%	1 2.1%	1 2.1%	
3年以上 5年未満	51	6 11.8%	30 58.8%	11 21.6%	4 7.8%		
5年以上	65	11 16.9%	34 52.3%	13 20.0%	4 6.2%	2 3.1%	1 1.5%
全体	196	28 14.3%	107 54.6%	45 23.0%	10 5.1%	5 2.6%	1 0.5%

全体



5 仕事上の悩みや課題(上:世代別 下:経験年数別)

(MA:人数)

	回答数	書類の作成や請求事務が煩雑	身体的な疲労が大きい	専門知識や技術の不足	ヘルパーとしての倫理を守る	その場での判断が求められるが自信がない	サービス提供責任者等との連携	本人・家族に頼られる	本人・家族からのクレーム対応	職場の人間関係	賃金や身分(正職化等)の改善	その他
20代	21	6 28.6%	8 38.1%	10 47.6%	3 14.3%	8 38.1%	3 14.3%		2 9.5%	4 19.0%	9 42.9%	2 9.5%
30代	43	15 34.9%	14 32.6%	28 65.1%	7 16.3%	20 46.5%	8 18.6%	2 4.7%	7 16.3%	3 7.0%	9 20.9%	3 7.0%
40代	64	20 31.3%	28 43.8%	41 64.1%	9 14.1%	29 45.3%	6 9.4%	3 4.7%	7 10.9%	13 20.3%	18 28.1%	3 4.7%
50代	60	22 36.7%	29 48.3%	31 51.7%	14 23.3%	22 36.7%	8 13.3%	2 3.3%	7 11.7%	15 25.0%	15 25.0%	2 3.3%
60代以上	8	3 37.5%	4 50.0%	5 62.5%	2 25.0%	1 12.5%		2 25.0%		3 37.5%	1 12.5%	
全体	196	66 33.7%	83 42.3%	115 58.7%	35 17.9%	79 40.3%	25 12.8%	9 4.6%	23 11.7%	38 19.4%	52 26.5%	10 5.1%

	回答数	書類の作成や請求事務が煩雑	身体的な疲労が大きい	専門知識や技術の不足	ヘルパーとしての倫理を守る	その場での判断が求められるが自信がない	サービス提供責任者等との連携	本人・家族に頼られる	本人・家族からのクレーム対応	職場の人間関係	賃金や身分(正職化等)の改善	その他
1年未満	32	8 25.0%	10 31.3%	21 65.6%	6 18.8%	18 56.3%	4 12.5%	1 3.1%	1 3.1%	4 12.5%	8 25.0%	3 9.4%
1年以上 3年未満	48	16 33.3%	19 39.6%	32 66.7%	10 20.8%	17 35.4%	6 12.5%	1 2.1%	10 20.8%	8 16.7%	15 31.3%	2 4.2%
3年以上 5年未満	51	14 27.5%	21 41.2%	30 58.8%	7 13.7%	19 37.3%	5 9.8%	3 5.9%	4 7.8%	13 25.5%	14 27.5%	3 5.9%
5年以上	65	28 43.1%	33 50.8%	32 49.2%	12 18.5%	25 38.5%	10 15.4%	4 6.2%	8 12.3%	13 20.0%	15 23.1%	2 3.1%
全体	196	66 33.7%	83 42.3%	115 58.7%	35 17.9%	79 40.3%	25 12.8%	9 4.6%	23 11.7%	38 19.4%	52 26.5%	10 5.1%

- 【その他の内容】 ・人材不足 ・経営者の考え方 ・介護技術不足 ・やりがいがない ・自分の周囲に向上心のある方が少ない(ネガティブな方が多い) ・介護保険のあり方に不満、手当・給与が少ない ・介護保険の運営に限界を感じること ・利用者に満足して頂いているのかなど考える

【事業方針】

平成27年4月に介護保険法が改正され、高齢者が住み慣れた地域で生活を営めるよう、介護、医療、介護予防、生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取組が進められています。

訪問介護を取り巻く環境が変化する中、事業所にとっては、今回の制度改正が重要な岐路となります。

そこで、本会では今後の制度改善への提言に向けて、介護報酬改定後の事業所の経営状況、職員の処遇改善への取組み、課題等を把握し、適切な事業の運営、経営のあり方について検討を行い、今後のホームヘルプサービスが、更なる専門性の高い重要な社会サービスとして確立されるよう、以下の重点目標により事業を推進していきます。

【重点目標】

1. 「介護保険制度の改正に対応したホームヘルプサービスの事業経営の強化」

- ・平成30年度の介護保険制度改正・報酬改定に向けて、ホームヘルプサービス事業が対応すべき課題についての対応強化を図ります。

2. 「ホームヘルプサービスの質向上のための事業の推進」

- ・質の高いサービス提供や専門性の高いホームヘルパー育成及び人材確保の推進のため、啓蒙活動、各種研修活動、研究事業を強化し、内容の充実化を図ります。

3. 「運営基盤の強化に向けたネットワークづくりの促進」

- ・組織運営のための基盤強化に向け会員の拡大を図ります。
- ・地区連絡会議並びに地区別資質向上研修を充実・強化し、地区会員相互のネットワークづくりを促進します。

【具体的事業】

1. サービスの質の確保に向けた研修事業の推進

1) 全道ホームヘルプサービス研究大会の開催〔資料1〕

とき／ところ 平成28年7月中旬(2日間)／札幌市

参 加 対 象 ホームヘルプサービス関係者

内 容 ホームヘルプサービス事業所の経営の安定化や適正な事業運営及びホームヘルパーの処遇改善のあり方について考えるとともに、ホームヘルプサービスに必要な技術と知識の向上を図るための課題を取り上げ実施する。

2) スキルアップ研修の開催〔資料1〕

とき／ところ 平成28年9月～11月(1日間)／札幌市・旭川市(各2回)、帯広市(1回)

参 加 対 象 ホームヘルプサービス従事者(概ね実務経験5年未満のホームヘルパー等)

内 容 初任者から中級者レベルのホームヘルパーを対象として、必要な専門知識や技術を学ぶ研修を行う。

3) 上級者ステップアップ研修会の開催〔資料1〕

とき／ところ 平成28年12月(1日間)／札幌市

参 加 対 象 ホームヘルプサービス従事者(概ね実務経験5年以上のホームヘルパー等)、管理者等

内 容 指導的な立場にあるサービス提供責任者や管理者等を対象として、より専門的な知識や、業務管理に必要なスキルを習得する研修を行う。

4) 地区別資質向上研修の開催支援〔資料2〕

実 施 地 区 15地区(14地区及び札幌地区)

参 加 対 象 当該地区の会員・準会員、非会員のホームヘルプサービス従事者

内 容 研修の実施や日頃のホームヘルプサービス活動における事例等を共有することにより、地区における事業所相互の連携強化を図りながら、資質向上を図る。

2. 事業経営の安定に向けた事業の推進

1) ホームヘルプサービス事業経営セミナーの開催〔資料1〕

とき／ところ 平成29年2月(1日間)／札幌市

参 加 対 象 ホームヘルプサービス事業所長、管理者等

内 容 事業所経営に必要な経営分析法や運営管理論等、管理者等に特化した研修を行う。

2) 制度改革に対応した事業経営の検討

①制度推進委員会の開催(H27年度より継続)

本委員会では、実際に事業所において経営や管理などに携わる実務者、学識経験者の視点から、改正介護保険への対応等、現在のホームヘルプサービス事業所における課題について調査検討し報告書を作成する。

3) 制度対策活動の実施

国、北海道等の関係機関に介護保険制度等の制度対策活動を実施する。

3. 広報情報活動の推進

1) 出前講座の実施

一般住民等にホームヘルプサービスを啓蒙するため、必要に応じて出前講座を実施する。

2) ホームページの運営

ホームページを運営し、事業所、ホームヘルパー向けの情報を充実する。

3) 情報紙の発行(年1回)

本会の研修案内や委員会進捗状況、また制度関連情報を提供する。(会員、準会員へ配布)

4. 会務の運営

1) 代議員総会の開催

とき／ところ 平成28年7月中旬／札幌市

2) 正副会長会議、幹事会の開催(年3回)

・正副会長会議

(第1回) とき／ところ 平成28年7月中旬／札幌市

・幹事会

(第1回) とき／ところ 平成28年7月中旬／札幌市

(第2回) とき／ところ 平成28年8月下旬／札幌市

(第3回) とき／ところ 平成29年2月／札幌市

3) 監事監査の実施

とき／ところ 平成28年6月／札幌市

4) 地区連絡会議の開催

目的：会員相互の連帯を図るための情報交換、及び各地区の課題解決に向けての意見交換を行う。

参加範囲：当該地区の会員

開催実施：15地区(14地区及び札幌地区)

開催方法：地区資質向上研修との同時開催もしくは、単独開催など、地域実情に応じて開催する。

内容：①地区内の業務課題について

②地区別資質向上研修事業について

③その他

5) 未加入事業所への周知と加入促進

本会パンフレットを他団体・機関の会議、研修等にて配布し、会の周知と加入促進を図る。

6) 関係機関・団体との連携

①北海道社会福祉協議会との連携

②全国ホームヘルパー協議会、全国社会福祉協議会との連携・全国ホームヘルパー協議会の会費基準の改定に伴う会員の増員

③北海道との連携

④福祉・保健・医療関係団体との連携



北海道ホームヘルプサービス協議会

ホームページの紹介

北海道ホームヘルプサービス協議会では、会員のみなさまへの情報提供を主な目的に、ホームページ (<http://www.do-homehelp.jp/>) を開設しております。本会の研修事業や道内で開催のヘルパーに関係する研修、及び全国ホームヘルプサービス協議会等からの連絡事項、厚生労働省で行われた会議資料やその他諸制度等に関する情報を随時掲載しております。



北海道ホームヘルプサービス協議会

入会のご案内

会員特典

1. 本会が主催する研修会に会員価格で参加できます。
2. 本会が主催する研修会への優先参加・事前告知を行います。
3. 情報誌「笑顔(ほほえみ)」をお届けします。
4. 入会と同時に、全国ホームヘルパー協議会会員となります。
全国組織「全国ホームヘルパー協議会(事務局：全国社会福祉協議会)」にも同時に会員となり、全国ホームヘルパー協議会が主催する研修会への会員価格による参加、全国規模の情報提供や最新情報が得られます。

会員・準会員

- ・ 会 員：ホームヘルプサービス事業所(事業所に所属されるヘルパーは、全て会員の対象)
- ・ 準会員：事業所として加入できないホームヘルパー個人

入会方法

随時受付ておりますので、事務局宛にご連絡ください。「入会申込書」を送付いたしますので、必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申ください。申込が確認されましたら、請求書及び振込用紙を送付させていただきますので、会費の振込をお願いいたします。(※通年度、8月中旬に請求。なお、8月以降の申込については申込確認後、随時請求。)

年会費

- ・ 会 員：20,000円(事業所割) + 1,000円×常勤換算数(ヘルパー割)
- ・ 準会員：3,000円

※年会費は年度ごとの納入となります。※会員(準会員は除く)に年度の途中に入会した場合、初年度会費を以下のように定めています。

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| ①入会月が4月から6月の場合は年会費の全額とする。 | ②入会月が7月から9月の場合は年会費の3/4の額とする。 |
| ③入会月が10月から12月の場合は年会費の1/2の額とする。 | ④入会月が1月から3月の場合は年会費の1/4の額とする。 |

※常勤換算数は、当該年度4月1日現在において算出される当該事業所のヘルパー常勤換算数です。

◇ヘルパー常勤換算数 = (常勤専従職員の人数) + (非常勤・非専従訪問介護員の1ヶ月間の勤務時間合計) ÷ (常勤職員の1ヶ月の通常勤務すべき時間) (小数点以下第2位切り捨て)

○入会のご案内については、本会ホームページ (<http://www.do-homehelp.jp/>) にも掲載しております。また、ホームページより「入会申込書」をダウンロードできます。

北海道ホームヘルプサービス協議会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1 北海道社会福祉総合センター(かでの2.7)2階
北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課内
Tel 011-241-3977(担当課直通) / Fax 011-271-3956
<http://www.do-homehelp.jp/>